

參考資料

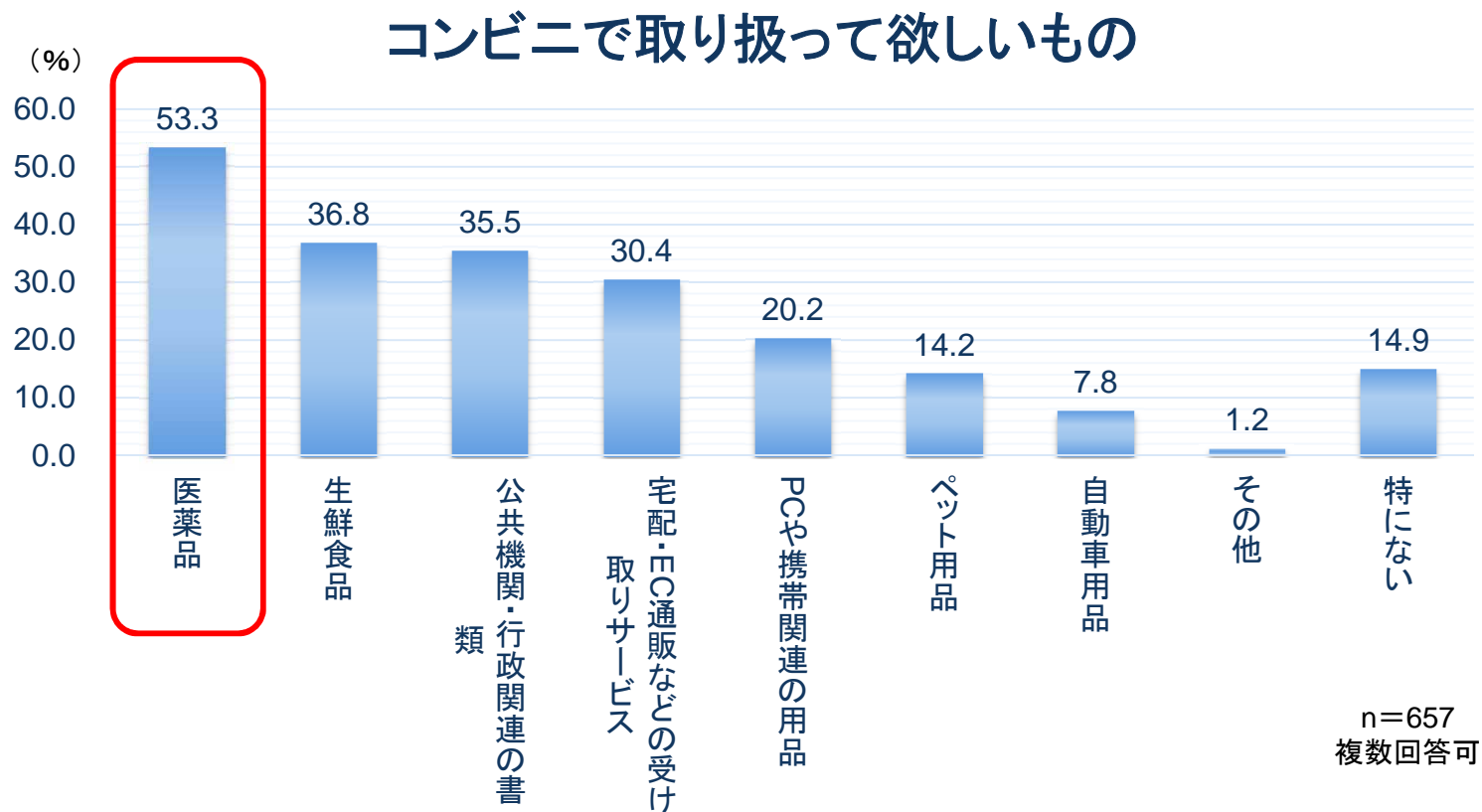
都内で24時間営業している店舗は、大手ドラッグストアであってもごく一部という状況。地方ではさらに24時間営業の店舗数は減少する。

一方で、コンビニは店舗数も多い上に、そのほとんどが24時間営業をしており、これらの店舗でも医薬品を受け取れるようにすることは、消費者にとって選択肢が増え、利便性向上につながる。

東京都内の店舗数			熊本県内の店舗数			鳥取県内の店舗数		
	店舗数	24時間 営業 店舗数		店舗数	24時間 営業 店舗数		店舗数	24時間 営業 店舗数
ドラッグ ストアA	194	27	ドラッグ ストアD	95	0	ドラッグ ストアG	39	0
ドラッグ ストアB	165	1	ドラッグ ストアE	31	0	ドラッグ ストアH	15	0
ドラッグ ストアC	58	2	ドラッグ ストアF	8	0	ドラッグ ストアI	12	0
ローソン	1495	1275	ローソン	163	147	ローソン	144	129

※2022年2月現在。各社HPより。

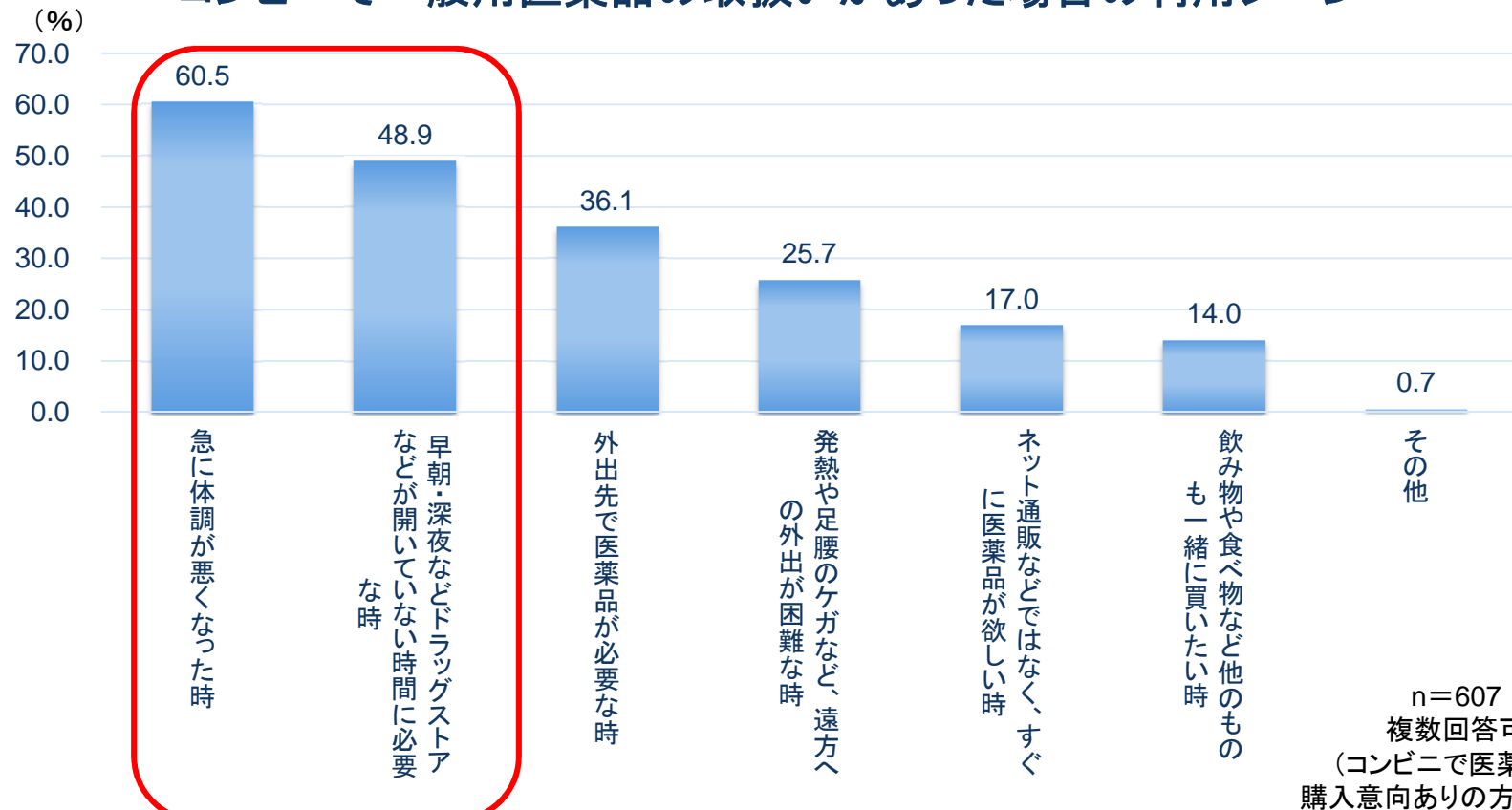
コンビニで取り扱って欲しいものとしては、**医薬品が最もニーズが高い**。
各店舗でも、お客様から医薬品の取り扱いについて問合せを頂くケースが多いとの報告もある。



※2021年11月 (株)ロイヤリティマーケティング社による調査

急に体調が悪くなったときや、深夜・早朝など、緊急度が高いケースにおいてコンビニでの購入ニーズが高い。

コンビニで一般用医薬品の取扱いがあった場合の利用シーン



※2021年11月 (株)ロイヤリティマーケティング社による調査

災害などの緊急時においても、コンビニでの医薬品取扱ニーズは高い。

過去の災害時でも、コンビニにおける医薬品販売量は増加し、ライフラインとしての役割が期待できる。

平成30年7月豪雨(西日本豪雨)

広島県内における医薬品販売許可を受けたコンビニにおいて、一般用医薬品の販売が大きく増加

通常時 → 災害時

4倍の増加



緊急救援物資貨物車輛

令和元年8月九州北部豪雨

熊本県内における医薬品販売許可を受けた複数のコンビニにおいて、避難勧告発令後、一般用医薬品の販売が大きく増加

通常時 → 災害時

約30~50%の増加



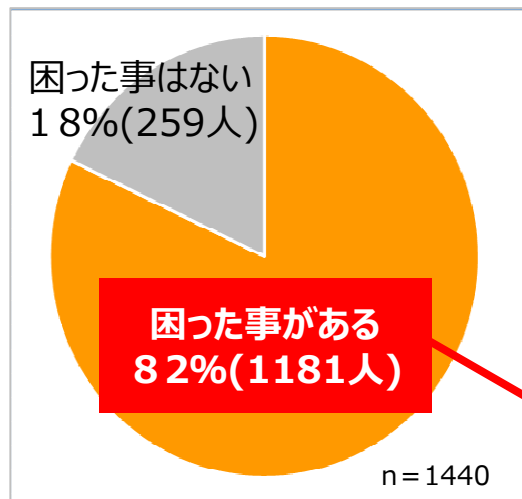
豪雨災害の状況



飲料や食料を従業員が納品

一般用医薬品購入しようとした際に**約82%**の方が困った経験があると回答。

■薬を購入する際に困ったことがあるか



■「困った事がある」と回答した方ほどのような事で困ったか (複数回答可)

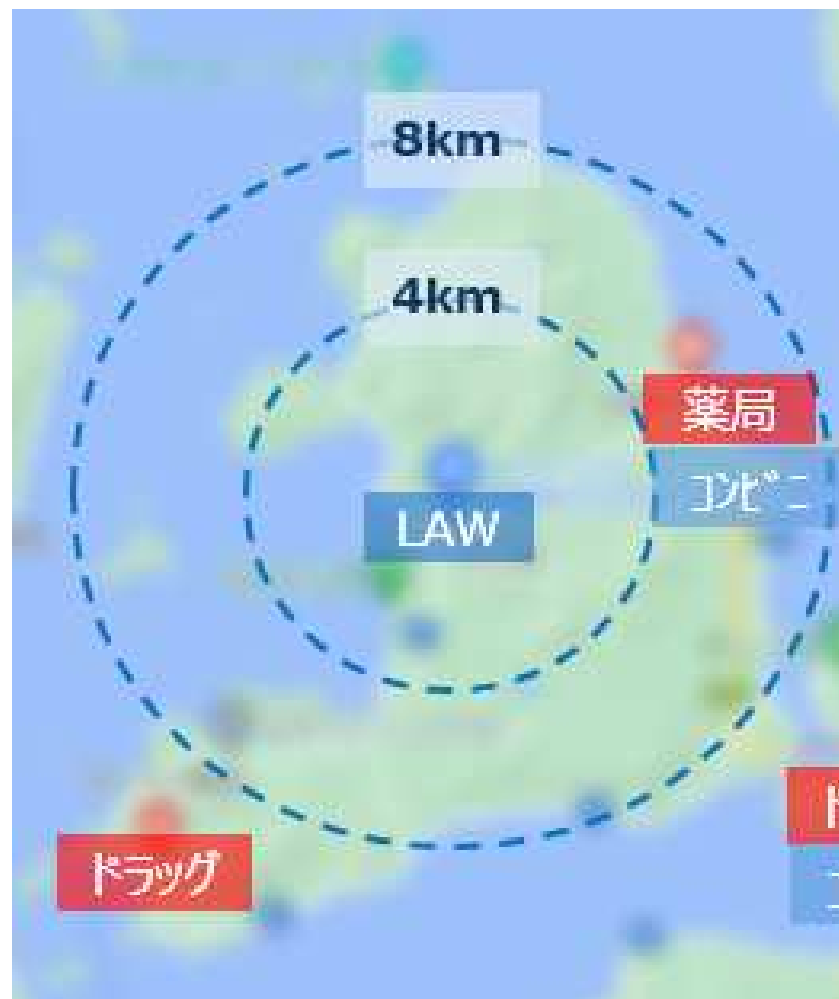
あなたはこれまでOTC医薬品の購入の際、どのようなことで困ったのかお答えください。	%
薬剤師などがいない時間で、お店は開いていたが目的の医薬品を購入できなかった	18.6
お店が開いていない時間に必要になり、購入できなかった	18.2
どの医薬品がよいか相談できず、どれを買っていいかわからなかった	17.0
体調が悪い中、遠くのお店に行く必要があった	9.3
買いに行きたくても、症状が重く／辛くて買いに行けなかった (同居人がいない等)	7.8
症状が重く／辛くて、ネットで購入しようと思ったが、届くのに時間がかかるのであきらめた	3.4
上記以外の理由で困った	25.3
その他	0.4
計	100.0

n=1181

※2021年11月 (株)ロイヤリティマーケティング社による調査

コンビニで一般用医薬品が入手できれば、困った事案の約半数が解消される

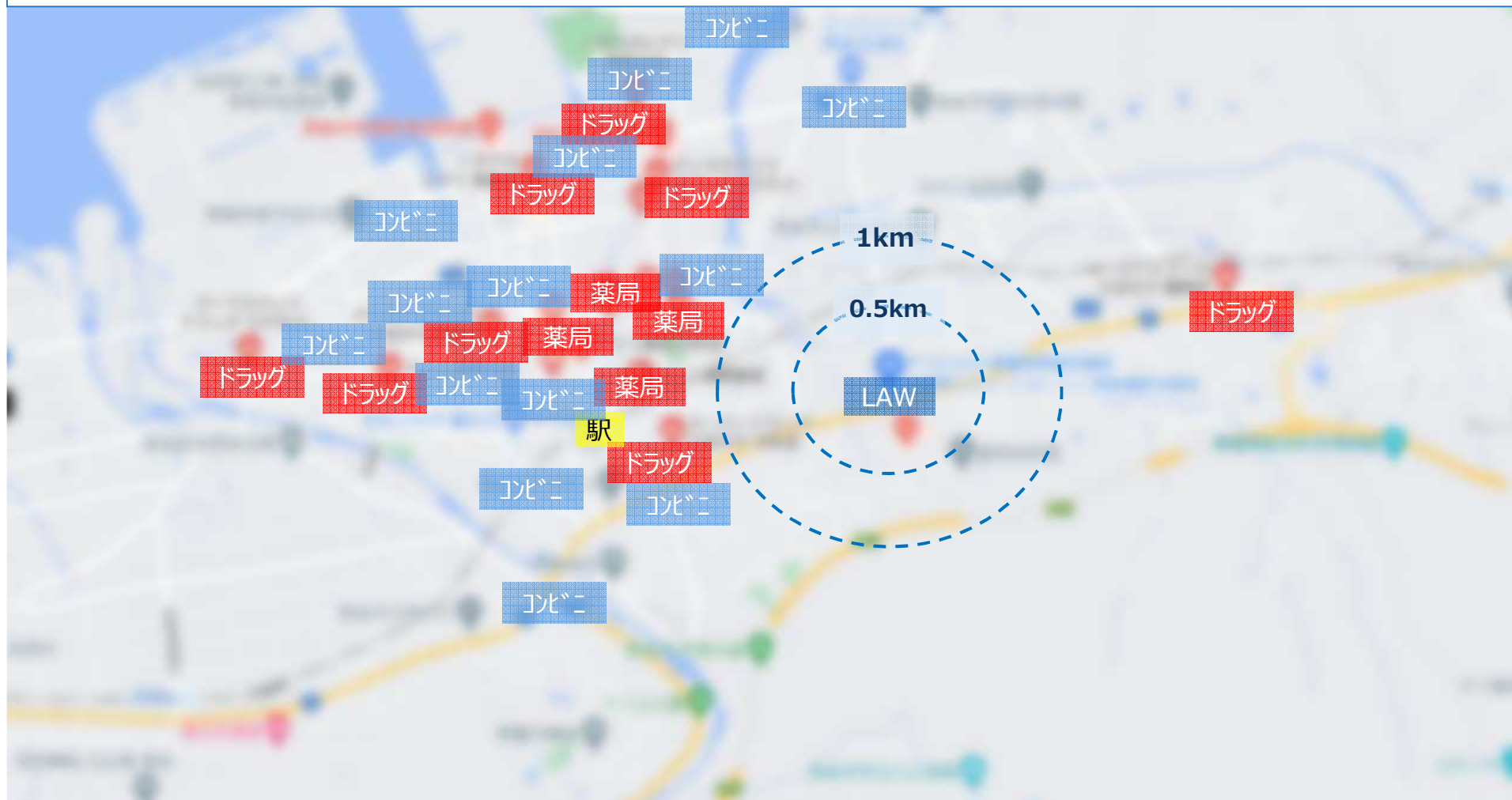
島内最寄りの薬局まで4km以上、ドラッグ店舗まで8km以上。
近隣には高齢者が多く、遠くの薬局・ドラッグより近くのCVSで薬が買える利便性は大きい。



駅を中心に小売店が分断したケース

LAWSON

当該店舗から最寄りの薬局まで1 km以上、ドラッグ店舗までも1km以上。
駅北側に薬局、ドラッグ、CVSが多く点在するが、店舗近隣には歩いて行ける距離にない。
近隣には高齢者が多く、遠くの薬局・ドラッグより近くのCVSで薬が買える利便性は大きい。

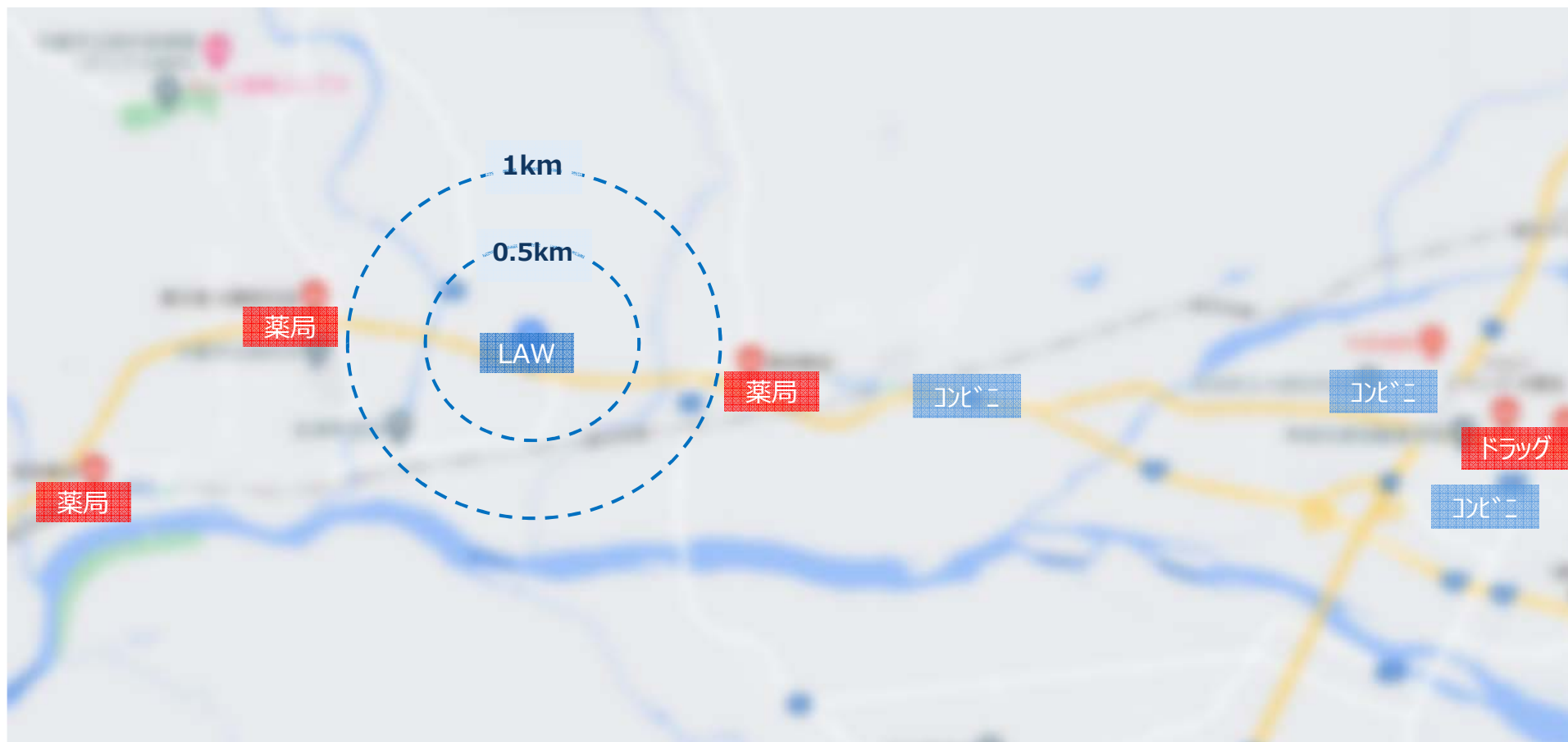


当該店舗から最寄りの薬局まで6km以上、ドラッグ店舗まで約12km。

近隣には高齢者が多く、遠くの薬局・ドラッグより近くのCVSで薬が買える利便性は大きい。



当該店舗から最寄りの薬局まで 1 km以上、ドラッグ店舗まで約 6 km。
近隣には高齢者が多く、遠くの薬局・ドラッグより近くのCVSで薬が買える利便性は大きい。



駅から離れた郊外店舗で断念したケース

LAWSON

当該店舗から最寄りの薬局まで2km以上、ドラッグ店舗まで4km以上。
近隣には高齢者が多く、遠くの薬局・ドラッグより近くのCVSで薬が買える利便性は大きい。



駅から離れた郊外店舗で断念したケース

LAWSON

当該店舗から最寄りの薬局まで約2km、ドラッグ店舗まで約4km。
近隣には高齢者が多く、遠くの薬局・ドラッグより近くのCVSで薬が買える利便性は大きい。

